

2021年9月30日

学生のみなさんへ

横浜美術大学
美術学部長 加藤 良次

緊急事態宣言解除に伴う本学の対応と学生のみなさんへのお願い

みなさんには昨年度4月から今日まで、新型コロナウイルス感染症対策にご協力いただき、感謝しています。ご存知のように全国のワクチン接種率は69.6%(1回以上)になり、新規感染者は減少傾向にあります。

そして、本日9月30日をもって神奈川県、東京都ほかに出発されていた緊急事態宣言が解除されます。

本学は感染防止対策を徹底し、みなさんのご理解ご協力により、学内での感染やクラスターを抑えてまいりましたが、緊急事態宣言が解除されても感染しないわけではありません。

ここで気を緩めず、しばらくの間、本学における新型コロナウイルス感染症拡大防止のための行動指針は「レベル2」を維持し、授業実施方針に変わりありません。ただし、今後の状況によっては変更する場合があります。ご理解のほど、よろしくお願いたします。

1 授業について

①実技系科目

原則、感染防止対策を万全の上、対面(登校)授業を継続します。ただし、通学や健康に不安のある学生には遠隔授業を選択できるよう配慮しますので、授業所管の研究室に相談してください。政府要請による公共交通機関の減便等が原因で遅刻した場合には、柔軟な対応をしてまいります。

②講義系科目

従前通り原則的には遠隔授業ですが、対面(登校)授業を取り入れている場合、可能なものは対面授業への変更を検討しています。授業方式が変更となる際は、研究室や授業担当教員等から連絡がありますので、メールや授業 Google Classroom 等の案内に注意してください。

授業方式等に関する相談などは、授業所管の研究室あるいは授業担当教員に連絡してください。学生のみなさんに不利益が生じないよう対応をしてまいります。

2 感染防止対策について

①入構後の行動及び授業中の注意点

自宅での検温、体調チェック、入構時のサーモグラフィ検温と学生手帳への記録、手指の消毒を行い、三密を避け、マスクを着用して、大声で話さないなど感染防止対策の継続を改めてお願いします。

②授業終了時の注意点

授業終了後は速やかに退講してください。

③カフェテリアなど学内施設利用時の注意点

カフェテリアを含め、学内施設利用の際には、三密を避け節度を守って利用してください。特に以下の点に注意してください。

- ・カフェテリアを利用する場合には、決められた席で30分以内に食事を済ませる。
- ・黙食を心がけ、会話する場合には必ずマスクを着用する。
- ・椅子やテーブルの移動は厳禁。丸テーブルは最大2名を守る。

構内でソーシャル・ディスタンス等を守っていない（複数人での密集状態、マスク未着用、大声での会話）学生に対しては、教職員がその場で注意します。守れない場合には、退構させる場合もあります。

④クラブ活動及び催事・課外活動などについて

当面の間、対面式での活動を見合わせ、学内・外でのイベントなどは延期、中止するか、代替催事への切り替えを検討します。

⑤公共交通機関利用について

公共交通機関(バス、電車)の車内はもちろんのこと、バス停留所、駅構内など、密になりやすい場所では必ずマスクを着用し、会話は控えてください。

最近、大学近隣の方より注意を受けています。

⑥休日の過ごし方

休日、学外では以下の内容に注意して過ごしてください。

- ・外出する際は「人混みは危険」という意識を強く持って、引き続き慎重に行動する。
- ・アルバイトをする場合も十分な感染防止策をとる。
- ・人が密集するイベント、場所に出掛けない。

- ・集団での飲食を避け、(4人以内または同居家族を除く)黙食でも感染防止対策の整っていない店は利用しない。
- ・常に三密を避け、自宅でも毎日検温し体調の自己管理を徹底する。
- ・気温の差があり体調を崩しやすいので、栄養と睡眠を十分に取り規則正しい生活を、心掛ける。

横浜美術大学の学生であることを自覚し、大人として節度ある行動をとりましょう。自分の命を守り、家族や友人、大切な人の命を守るのはみなさん一人ひとりの行動によります。行動する前にもう一度考えてみましょう。引き続き、みなさんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。